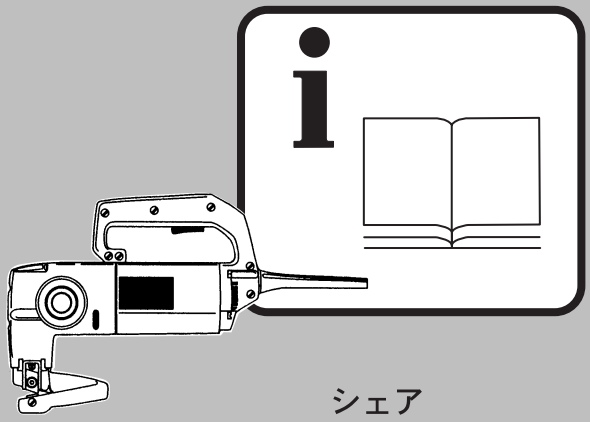
取扱説明書



シェア
GSC 4.5 型

アース不要
の二重絶縁

このたびはシェアをお買い求めいただき、ありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになって、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保管し、わからないことが起きたとき、もう一度お読みください。

BOSCH

目　次

安全上のご注意 **2**
警告表示の区分 2
電動工具全般についての注意事項 2
シェアについての注意事項 7
本製品について **9**
用途 9
仕様 **10**
各部の名称 **11**
ご使用前に **12**
各部の操作 **13**
メインスイッチのON・OFF 13
切断方法 13
ブレードの取付け 13
ブレードの調整 14
ブレードの研磨 14
グリスアップ 15
修理を依頼するときは 16

安全上のご注意

◆火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は 警告 と 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠警告

◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意

◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

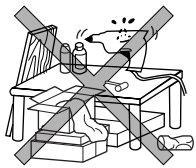
電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたシェアには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 警　告

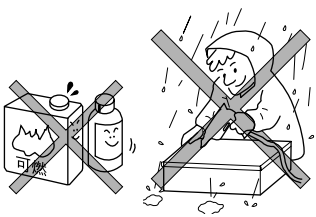
1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
◆ 作業場は十分に明るくしてください。
◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



3. 感電に注意してください。

◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。

◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

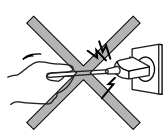
10. 防音保護具を着用してください。

◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

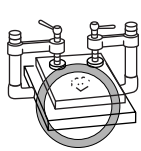
12. コードを乱暴に扱わないでください。



◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。

◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。



◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

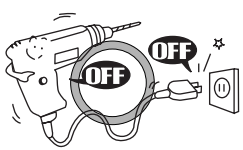
◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

◆ 使用しない、又は修理する場合。
◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。



17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

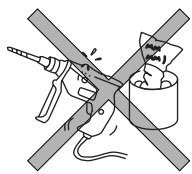
◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
  スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。



- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

シェアについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、シェアをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

◆ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

2. 使用中は、本体を確実に保持してください。

◆ 確実に保持していないと、本体が振れ、けがの原因になります。

3. 使用中は、切断刃に手や顔などを近づけないでください。

4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体等に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂・変形があると、けがの原因になります。

5. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、けがの原因となります。

⚠ 注　意

1. 工具類や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 取り付けが不十分ですと、使用中に外れる恐れがあります。

2. 切断刃や切断した鋼板の切り口で、コードを切断しないよう注意してください。

◆ 感電の恐れがあります。

3. 切断した材料や切りくずは不用意にさわらないでください。

◆ 切断した鋼板などの切り口は鋭利になっているため、けがの原因となります。

4. 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。

◆ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

5. スイッチを入れたまま、台や床などに放置しないでください。

◆ けがの原因となります。

6. 作動部が止まるような強い力を本体に与えないでください。

◆ 故障の原因になります。

本製品について

用　途

◆ 金属板の端切り

◆ 皮革・フィルム等の切断

◆ ビニール・ゴムの切断

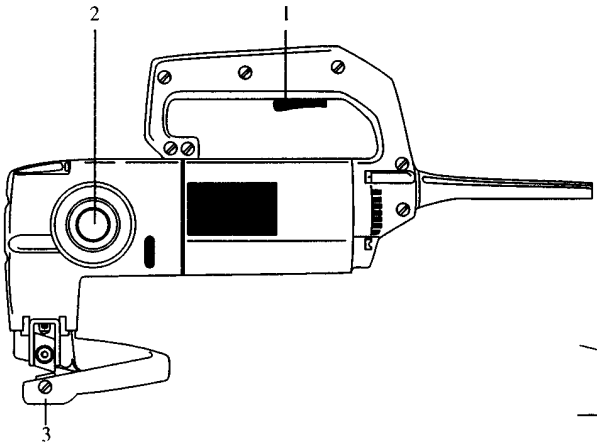
◆ 曲線切断

◆ 金網の切断

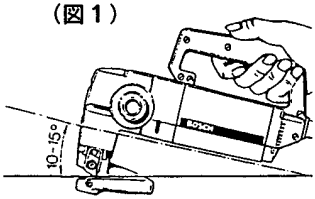
仕　様

型　　番	GSC 4.5
電　　源	単相 AC 100V（50-60Hz）
消 費 電 力	1,150W
ストローク数	1,250mm^{-1} (回/分)
能　力	
軟 鋼 板	4.5mm
ステンレス	2.3mm
質　　量	6.9Kg

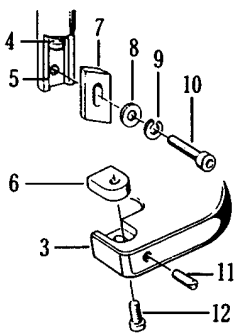
各部の名称



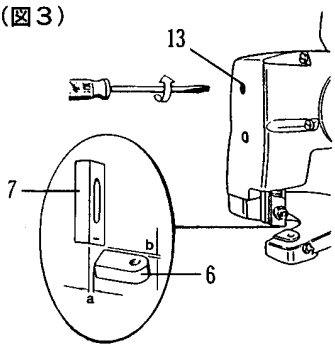
(図1)



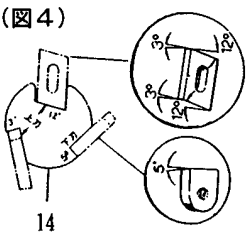
(図2)



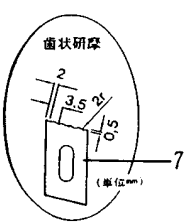
(図3)



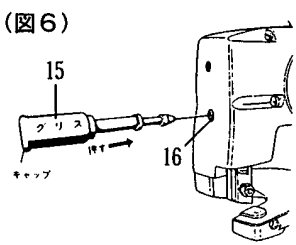
(図4)



(図5)



(図6)



1. メインスイッチ
2. サイドハンドル
3. フットプレート
4. 上刃調整ネジ
5. プランジャー
6. 下刃
7. 上刃
8. ヒラザガネ
9. バネザガネ
10. 上刃固定ネジ
11. ナット付下刃調整ネジ
12. 下刃固定ネジ
13. 偏心軸
14. ブレード研磨ゲージ
15. グリスガン
16. グリスニップル

ご使用前に

本機ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みください。まちがった使い方は損傷を招きますので、下記の注意事項を遵守してください。

- 作動中は、危険ですのでブレードの前には絶対に指や手を出さないでください。
- コードは、必ず本体の後側に離しておいてください。
  コード及びプラグが破損した場合は、ボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。
- 刃のかけた、または刃の切れなくなったブレードは使用しないでください。
- 切断材料は、しっかり固定して作業してください。
- パーツ・アクセサリーは、ボッシュ純正品をご使用ください。
- 本取扱説明書の「安全上のご注意」をよくお読みください。

各部の操作

ご使用前に使用電源を必ず確認してください。(AC100V 50-60Hz)

メインスイッチのON・OFF

スイッチ ON ：メインスイッチ１，のＩの方向を押し込みます。
スイッチ OFF ：メインスイッチ１，のＯの方向を押し込みます。

切　断　方　法

メインスイッチ１，をONの状態にして、切断材料を上刃７，と下刃６，の間に挿入し、切断方向に軽く押しながら切断します。
切断中に切断方向を変えることにより曲線切断も可能です。
切断は上刃７，が下方向へ移動するときにおこなわれます。
　切断材料はしっかり固定して作業してください。
　上刃７，および下刃６，は、常にシャープに研磨されているものをご使用ください。

注　意：切り始めは必ずメインスイッチ１，をONにした状態でブレードを材料にくい込ませてください。
ヒント：きれいに速く切断するために、またブレードを長持ちさせるために、切断前部を10°～15°持ち上げて切断します。(図１参照)

ブレードの取付け（図２参照）

ブレードの交換や調整をするときは、不意にスイッチが入るのを防ぐため必ずプラグをコンセントからはずしておこなってください。
１.下刃６，は、研磨面を上にしてフットプレート３，の溝に入れます。
２.上刃７，は、プランジャー５，の溝に入れます。(上刃７，は両面使えます) 上刃７，と下刃６，の調整が終了するまで固定ネジ10,12，は軽く締め付けておきます。
注　意：ヒラザガネ８，バネザガネ９，は必ず使用してください。

ブレードの調整

上刃の調整（図３参照）

切断材料の硬さによって上刃７，の調整が必要です。

１.ドライバーで偏心軸 13，を回し、プランジャー５，をいちばん上の位置にもってきます。

２.一般的には、垂直距離 b.は約 0.8mm に調整します。

注　意： 特に軟らかい材質のものを切断する場合は b，の距離を大きめに、硬い材質の場合は小さめにしてください。

３.スキ間ゲージ（0.1，0.2，0.3，0.4mm の組み合わせ）を下刃６，の上面にあて上刃調整ネジ４，を付属のピンで回しながら、上刃７，の切断面がスキ間ゲージに軽く押しあたるようにして b，の距離をきめます。

４.上刃固定ネジ 10，を締めて、上刃７，を確実に固定してください。

下刃の調整（図３参照）

切断材料の厚みと硬さによって下刃６，の調整が必要です。

１.ドライバーで偏心軸 13，を回し、プランジャー５，をいちばん下の位置にもってきます。

２.一般的には水平距離 a，は、切断材料の厚み(mm)× 0.2 に調整します。

注　意： 特に軟らかい材質のものを切断する場合は a，の距離を小さめに、硬い材質の場合は大きめにしてください。

３.スキ間ゲージ（0.1，0.2，0.3，0.4mm の組み合わせ）を上刃７，の切断面にあて、ナット付下刃調整ネジ 11，を回しながら、下刃６，の切断面がスキ間ゲージに軽く押しあたるようにして a，の距離をきめます。

４.下刃固定ネジ 12，を締めて、下刃６，を確実に固定してください。

注　意： 本機は出荷時点において a，は 0.9mm に調整されています。

ブレードの研磨

ブレード研磨ゲージ 14，に従って指定した角度にオイルストンなどで切断面を研磨します。（図４参照）

切断材料が厚い場合は、上刃７，を歯状に研磨すれば切断面は長持ちし、きれいに速く切断できます。（図５参照）

グリスアップ（図６参照）

約８時間使用ごとにグリスアップをしてください。

１.グリスガン 15, の後部キャップを右方向に回してキャップを取りはずします。

２.グリスガン 15, の先端ノズルをいっぱいに引き出します。

３.チューブ入りグリスをグリスガン内に注入し、後部キャップを締めます。

４.グリスガン 15, の先端ノズルをグリスニップル 16, に押しあて、２～３回グリスアップします。

この時、本体のメインスイッチ 1, が入った状態でグリスアップすればグリスはギアハウジング内でうまく潤滑されます。

修理を依頼するときは

◆ご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。

コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00〜午後 6：00
＊携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ　http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代39
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡親宮町的野741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンター フリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの
ご利用はできませんのでご了承ください。

EMA-GSC4.5